

好生館 だより

KOSEIKAN
DAYORI

2022.1
Vol. 53



地方独立行政法人
佐賀県医療センター 好生館
SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN
SINCE 1834

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL 0952-24-2171 (代表) FAX 0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp/>



写真：好生館歴史展示コーナー

CONTENTS

[メッセージ]
理事長あいさつ／館長あいさつ1
[診療科の紹介]
糖尿病代謝内科／歯科口腔外科2
ハートセンターの紹介／相談支援センターだより／
新任医師の紹介 3
看護部だより4

[好生館ニュース]
災害訓練を実施しました 他／
事務部：企画経営課だより5
登録医療機関のご紹介
(あじさいクリニック乳腺外科、やさか内科皮膚科)6
外来医師一覧表7

Message

—メッセージ—



理事長 桐野 高明

理事長あいさつ

好生館の歴史展示コーナーについて

明治維新の20年ほど前、1849年に第10代佐賀藩主直正公は、伊東玄朴の種痘の進言を容れ、外国からもたらされた牛痘を世嗣に接種させました。これに続いて、藩内の領民に種痘を普及させていきました。その当時、頑迷な保守派も大勢いたに違いない藩内で、種痘がこのように受け入れられたのは、その効果が抜群であったこともさることながら、佐賀藩が開明的な気風に溢れていたことをも物語るものだと思います。昨年の初めから世界中を悩ませてきた新型コロナウイルスのパンデミックは、我が国ではワクチンの接種が進み、現在はかなりその勢いが収まってきつつあります。油断はで

きませんが、このままの状態が続いていくことを祈りたいと思います。また、実に今から170年前、佐賀藩は種痘というワクチン療法で天然痘に立ち向かったことも、是非記憶にとどめたいと思います。好生館はこのような佐賀の文化のなかで、藩によって設置され、その後も幾度かの組織の変更を経ても、連綿として続き、今に至っています。その歴史を県民のみなさまに知っていただくことも、重要ではないかと思えます。好生館の外来の一角に好生館の歴史に関連する展示コーナーがあります（※表紙参照）。この展示物は長い間変わっていませんでしたが、この度、好生館と佐賀の医学・医療に関する年表という形で、展示内容を一変させました。機会があれば、御覧いただくようお願いいたします。

館長あいさつ

受診控えの弊害

昨年、当館を含む全国がんセンター協議会32施設での最新の10年生存率が報道されました。6.6%（膵臓がん）から99.2%（前立腺がん）と差は大きいものの、生存率は58.9%と年々向上しています。

一方で、2020年に癌と診断された人は前年より9.2%減少しました（約4万5千人減）。5大がん（胃、大腸、肺、乳、子宮頸）のみのデータですが、同時期のがん検診率も前年の30%減です。横浜市立大学の報告では、2020年までの4年間の比較では、早いステージの胃がんや大腸がんの新規診断数は、感染流行前と比べ2/3に減少しているそうです。逆に進行したStageⅢは68.4%の有意な増加を認めています。今後進行がんで発見されるケースが増えることが懸念され、受診控えの弊害が顕在化してきたと思われま

す。また、解離性動脈瘤の破裂症例や心筋梗塞、若年者の脳出血症例や救急外来への心停止状態での搬送も増えており、生活習慣病である高血圧、不整脈、高血糖などの受診控えによる見逃し、放置などの結果かもしれません。

当館ではがん検診を含め多くの方への受診勧奨を急務ととらえ、広報にも力を注いでまいります。今後ともご指導、ご支援を宜しくお願い申し上げます。



館長 佐藤 清治

糖尿病代謝内科

アフターコロナ時代の糖尿病診療を見据えて

糖尿病代謝内科部長 吉村 達



の気持ちや考え方に寄り添った診療が求められています。多様化していく社会背景を理解しながら、ICTをいかに活用できるかが私たちに求められています。

病院訪問を通じて、息絶えるまで患者さんに尽くされている先生方の姿を間近に拝見し、先が見通せなくなった世界に小さな光を運び届けることが私達の使命ではないかと考えさせられます。

厚生労働省から2021年3月に発表された報告で、DPCを基にした2型糖尿病患者さんの当館入院患者数は全国19位でした。かかりつけの先生方や館内から溢れんばかりにご紹介頂いているお陰と日々感謝しております。しかしながら、佐賀県では糖尿病合併症疾患が多いことや特定検診における糖尿病患者数の割合が非常に高いことも事実であり、力不足を痛感しています。

新型コロナウイルス感染の影響で、都会ではPersonal Health RecordなどAIを活用した診療が急速に普及し、エビデンスに基づくガイドラインに沿った生活習慣病診療が標準化されています。

一方で、私たちは世代間および地域間で異なった価値観や幸福の尺度を持っていることも事実であり、患者さん



歯科口腔外科

お口の健康を通じて地域医療に貢献します

当科は歯科医師2名、歯科衛生士6名の計8名体制です。外来診療室は開設時には2室でしたが、患者数の増加にともない1室増設しました。また同時に、手術用顕微鏡を導入し、これを使った歯根端切除術は従来の拡大鏡下の手術に比較してより高い治療成績を得ています。

当科外来新患は医療機関からのご紹介による完全予約制です。現在、智歯抜歯等の外来手術は予約に2か月程度の待ちが生じておりご不便をおかけしておりますが、外傷や炎症等の急患は迅速に受け入れています。最近では難症例の増加に伴い入院全身麻酔下の多数歯



抜歯が増加傾向の他、術後出血リスクの高い患者さんなどには入院局麻下での手術を積極的に行っています。

新患はほとんどが歯科医院からの紹介ですが、医科との連携も増えています。がん患者等の周術期等口腔機能管理を中心とした医科歯科連携を推進することで、好生館および地域医療の質の向上と効率化にさらに貢献してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

歯科口腔外科部長 野口 信宏





ハート
センター
の紹介

佐賀県民の健康を 守り抜く覚悟を持って

ハートセンター長
挽地 裕



佐賀県医療センター好生館ハートセンター長の挽地 裕です。2021年10月から吉田敬規先生を循環器内科部長に迎え、心臓血管外科部長の里学先生とともに三人体制でハートセンターの舵取りを行っております。高齢化に伴う各種心疾患は爆発的に増加しており、一刻を争う状態の重症患者の紹介も日々増加しています。私たちはひるむことなく、臨床の最前線で患者さんのために最良の医療を提供すべく、常に研鑽を積み技術を磨いています。新しい好生館ハートセンターの更なる発展にご期待ください。

相談支援センターだより

「がんと向き合う読本SAGA2021年度版」を ご活用ください

相談支援センター
係長
大石 美穂



がん相談支援センターではご自身にとって確かな、より新しい情報をつかんで頂けるようお手伝いしています。本年度も「がんと向き合う読本SAGA2021年度版」の発行、増刷や、化学療法患者会「なごみの会」新聞Vol.6を発行しました。これもひとえに化学療法患者会ご参加の皆様や、地域の皆様、関わりのある大学生の方、様々な立場からお力添えを頂いたお陰です。



医員

新任 医師の 紹介



1月1日付

精神科

かわづ そうたろう
河津 宗太郎



1月1日付

眼科

やました しょうた
山下 翔太



I. コーチング研修を開催しました

今年度看護部では、「好生館看護職キャリアラダー」を導入いたしました。看護職個々のキャリアをサポートしていくためには、看護師長や看護師間の関わりが重要となります。

関わる上で必要とされるコミュニケーションスキルの中に、「**コーチング**」手法があります。コーチングは、「コーチ(馬車)のように、自由に好きなコースを選びながら目的地へ向かう手助けをする」ということから、相手のやる気を高めるための効果的なコミュニケーションスキルです。具体的には、相手の話を聴く、承認する、相手の中にある答えに気づかせ、それを引き出す、信頼関係を築きながら相手のモチベーションに働きかけることで、相手が自発的に物事に取組むことができるようになると言われてます。

今回の研修は、医療分野でコーチング研修を行っておられるAEメディカルの野津先生を講師にお招きし、看護管理者及び新人看護職の実地指導者を対象に2回開催し計82名が参加しました。この研修では、相手の成長やプロセス(事実承認)に着目し、私(アイ)を主語にしてメッセージを伝え、「**事実承認+Iメッセージ**」「**枕詞+Iメッセージ**」の大切さを学び、相手の存在を認め合う組織風土づくりの重要性に気づくことができました。



講師 野津浩嗣(のつこうじ)
有限会社AEメディカル 代表取締役
国際コーチング連盟マスター認定コーチ



II. ナースエイドの夜勤を導入しました

看護部では、今年9月からナースエイドの夜勤を導入しました。これはすでに導入している、夕方から勤務するトワイライトナースエイドと併せて、夜間の看護ケアを手厚くするための取り組みです。看護チームの各職種が役割を分担し互いに助け合う事で、看護師が看護師でなければならない業務に専念することができ、患者さんに安全で質の高い看護ケアを提供することができます。

導入に向けては、夜勤の目的や勤務時間、業務内容を説明する機会を設け、希望者を募り、現場との調整を行ったうえで開始しました。また、ナースエイドの夜勤体制については、業務内容や休憩等について意見を聞き、より良いものにするための意見交換会も行いました。意見交換会には夜勤業務に携わるナースエイドと各部署の看護師長が参加し、夜勤開始時の情報共有の方法など現場での意見を吸い上げて改善に繋げています。



意見交換会



睡眠に向けたイブニングケア

災害訓練を実施しました

11月13日に、好生館看護学院の学生も模擬患者として参加し、大雨による水害及び土砂災害によるバス転落事故を想定し、玄関前でのトリアージ、治療エリアへの搬送・治療等の実戦さながらの訓練を行いました。

また、2階多目的ホールに災害対策本部を設置して、館内各部門の連携を図りながら、それぞれの役割を考慮して動くことができ、非常に学びの多い訓練となりました。同時に訓練で見てきた課題については、災害マニュアル改訂等に活かすことで、実際の災害時に速やかに対応できる体制を整備してまいります。

総務課
庶務係

泉福 美紀



全国地方独立行政法人病院協議会総会を開催しました

全国地方独立行政法人病院協議会は、地方独立行政法人病院の業務運営効率化と医療サービスの向上を目的として活動しています。

昨年新型コロナウイルスの影響により佐賀県での開催を延期した第9回総会を11月10日にオンラインで開催しました。シンポジウムでは「パンデミックと日本の医療」と題し、新型コロナウイルスが与えた病院への影響や地域医療構想について御講演いただきました。

地方独立行政法人病院として我々を取り巻く様々な医療環境の変化に対応すべく多くの知見を得られたことで実りあるものとなりました。

総務課 庶務係
係長

馬場 俊彰



キッチンカーによる食事の提供を行いました

公益財団法人佐賀未来創造基金及び佐賀県より助成を受けた「コロナと戦う医療にエールを！緊急支援募金助成金」を活用し、当館で働く全職員にキッチンカーによる食事の提供を行いました。

この助成金は、県内外の皆さんからの募金で成り立っているもので、医療従事者に対する熱い応援メッセージが込められたものでした。

これに応えるべく、3月には温かい弁当、そして10月には軽食・デザートを提供を行い、コロナと戦う緊張感と自粛が続く中で、ほんのひとときほっとした気分を味わうことができました。皆さんからの温かいご支援により、全職員が感謝の気持ちで心もお腹もいっぱいになりました。

総務課 庶務係
係長

馬場 俊彰



事務部：企画経営課だより

安定した経営基盤の維持と経営の質向上に取り組んでいます

県民のみなさまに安心、安全な医療を提供するためには、安定した経営基盤の構築とその維持が重要となります。企画経営課では、法人経営のあるべき方向性を示した中期計画と年度計画の策定をサポートするだけでなく、これらの実施状況をチェックし経営層へフィードバックしています。また経営の質を上げるために、各種経営分析・課題抽出・解決案の策定、各種分析データの提供などを行っています。

今後とも「みなさまにもっと信頼され、愛される好生館」を目指し、日々努力してまいります。

企画経営課 課長
剣 彰彦

共同利用病床 登録医療機関のご紹介

Vol.13

あじさいクリニック乳腺外科



- 〒840-0801
佐賀県佐賀市駅前中央1丁目4番7号
コムボックス佐賀駅前 2F
- TEL 0952-27-7600
- 診療科：乳腺外科
- 開業：平成23年7月4日
- 院長：瀨本 隆浩



【アピールポイント】

2011年に佐賀県初の乳腺専門クリニックとして開業しおかげさまで10年となります。昨年7月にさらに駅近となるコムボックス佐賀駅前（旧西友跡地）2階に移転しました。アクセス性がさらに向上し県内広域から受診していただいています。ウィズコロナ時代の検診や診療に対応できるよう感染対策や在院時間短縮化に取り組んでいるところです。最近導入したWeb予約は好評で、コロナ禍で検診受診を躊躇していた女性達の背中を押してくれているようです。

【モットー】

開院以来「乳がんに悩む女性の力となる」ことをクリニックのモットーとしてきました。身近でともに歩むがん診療が当院の基本姿勢です。

【趣味、休日の過ごし方】

週末ランナーです。休日早朝に10～20km走っています。目下最大の目標は、来年3月開催予定の東京マラソン完走です。

【医師を目指した理由】

自立できてかつ社会貢献できる職業に就きたくて目指した進路の一つでした。40年も前の高校時代に乳腺外科医として開業している現在の姿は想像だにしていません。「大切なのはどの道を選ぶかではなく、選んだ道をどう生きるか」だと思っています。

【院長先生から一言】

一年半以上にわたりコロナと闘っておられる好生館スタッフの皆様にご心より感謝を申し上げます。パンデミック状況下において、これまで以上に好生館の存在が頼もしく感じられます。どうか皆様もお身体を大切にしてください。

やさか内科皮膚科



- 840-0015
佐賀県佐賀市木原1丁目24番38号
- TEL 0952-29-1722
- 診療科：内科・皮膚科・胃腸内科・
内視鏡内科・漢方内科
- 開業：昭和63年4月
- 院長 八坂 達臣



【アピールポイント】

平成26年6月、佐賀市水ヶ江から木原に移転し、現在は消化器内視鏡専門医の息子とともに診療をしています。内視鏡診療においては上下部消化管内視鏡検査による早期癌の発見に力を入れ、精度の高い診断と安全な検査を提供できるよう努めています。

【モットー】

恥じない内科診断学を目標に自己叱咤激励。

【趣味、休日の過ごし方】

趣味は5年ごとに変わるべしとは京セラ稲盛社長のお言葉ですが、20代から続くヤマメ釣りと燻製、山歩き、庭いじりの趣味が長く続いています。謡曲仕舞いは7～8年生で中途退学しました。今まで最高の溪相美でゴム長に当たるほどの「ヤマメ群れを為す」釣り場は国見岳直下の耳川上流某所、トレッキングはNZLでの山中35マイルのミルフォードトレッキングでした。

【医師を目指した理由】

祖父と伯父のいない閉院した診療所の一部屋で天秤、薬包紙、オブラートを見たのが小学低学年。医学とはどんな勉強をするところなのだろうかと思ったのがきっかけです。

【院長先生から一言】

地域医療連携室の機能が見事に花咲き、紹介、相互連絡事項などが大変スムーズになったと実感しています。多忙な担当医との間にも入っていただき大変感謝しています。

外来医師一覽表

(2022年1月1日現在)

※都合により不在または変更になる場合がありますので、該当科にご確認ください。電話：0952-24-2171（おかけ間違いのないようお気をつけ下さい）
 診療時間は原則として、月～金曜日の9時～13時です。（受付時間は8時30分～11時）土・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診です。
 なお、当館では、原則として予約がなく前回の受診から6ヵ月以上過ぎている場合は、初診扱いとなります。

区 分		月	火	水	木	金	
内 科	総合内科	原野 由美	—	原野 由美 (第3・5休診)	—	原野 由美	
	呼吸器内科	新患	担当医	担当医	休 診	担当医	担当医
		再来	久保田 未央	加藤 剛/原口 晋郎	岩永 健太郎/梅口 仁美	加藤 剛	岩永 健太郎/久保田 未央
		専門外来	—	アレルギー・喘息	—	—	—
	肝胆膵内科	中下 俊哉/村山 賢一郎	古賀 風太	大座 紀子/中下 俊哉	大座 紀子/村山 賢一郎	古賀 風太/担当医	
	消化器内科	新患	中西 朗	富永 直之	平野 里佳	平野 里佳	松永 拓也
		再来	富永 直之	緒方 伸一	富永 直之	松永 拓也	中西 朗
		ピロリ外来(完全予約制)	—	—	—	富永 直之(午前)	—
	血液内科	新患	飯野 忠史	城戸口 啓介	横尾 眞子	吉本 五一	光山 由祐
		再来	吉本 五一/城戸口 啓介 移植後フォローアップ外来(午後)	横尾 眞子	吉本 五一/飯野 忠史 移植後フォローアップ外来(午後)	横尾 眞子	城戸口 啓介
	腎臓内科	松本 圭一郎	中村 恵	水田 将人	松本 圭一郎	中村 恵	
	糖尿病代謝内科	吉村 達	吉村 達/江頭 絵里奈	江頭 絵里奈	吉村 達/江頭 絵里奈	—	
	感染症(予約・紹介)	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	
	膠原病・ リウマチ内科	午前(新患・再来)	—	末松 梨絵	—	末松 梨絵	—
		午後(再来)	—	末松 梨絵	末松 梨絵	末松 梨絵	末松 梨絵
消化管内視鏡(責任者)	緒方 伸一	—	緒方 伸一	富永 直之	緒方 伸一		
気管支鏡	加藤 剛	—	梅口 仁美	久保田 未央	—		
腹部エコー	大座 紀子 古賀 風太	*大座 紀子 *村山 賢一郎 (*隔週で交代)	古賀 風太 村山 賢一郎	中下 俊哉	村山 賢一郎 大座 紀子		
透 析	中村 恵	松本 圭一郎	中村 恵/松本 圭一郎	中村 恵	松本 圭一郎		
腫瘍内科 (臨床腫瘍科)	午前(再来)	—	—	—	—	柏田 知美	
	午後(新患)	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	—	
小 児 科	午 前 (専門外来については小児科外来に お問い合わせください)	—	—	—	—	—	
	午 後 (完全予約制)	乳児健診 予防接種	神経外来(第2) 内分泌外来 予防接種/循環器外来	循環器外来 内分泌外来 予防接種	1ヶ月健診/腎臓外来(第1・3) 神経外来 アレルギー外来(第2・4・5)	血液外来(第1・3) アレルギー外来 血液外来(第1・3) アレルギー外来	
循環器内 科	午 前	挽地 裕 錦戸 利幸/松下 耕平	吉田 敬規 中村 郁子	挽地 裕 井上 洋平	中村 郁子 井上 洋平	吉田 敬規 錦戸 利幸	
	ペースメーカー外来(午前・完全予約制)	—	—	—	—	—	
	不整脈外来(午後・完全予約制)	—	高橋 佑弥/西村 優希	—	中島 夏奈/新里 広大	—	
精 神 科	—	—	—	—	—	—	
放射線科	放 射 線 診 断 ・ I V R	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	
	放 射 線 治 療	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史(再来のみ)	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史	
脳神経内 科	午 前	新患・再来	高島 洋	高島 洋	飯田 結太郎	飯田 結太郎	
	午 後 専門外来 (完全予約制)	もの忘れ外来 パーキンソン病外来	—	—	高島 洋	—	
緩和ケア科	午前(再診)	完全予約制	—	小杉 寿文/小西 亜佐子 久保 麻悠子/弓場 智子	—	小杉 寿文/小西 亜佐子 久保 麻悠子/弓場 智子	
	午後(新患)	—	—	—	—	—	
	がん看護外来	—	—	—	—	月～金 がんに関する相談に、認定看護師が対応します。	
外 科	消化器外科	新患	田中 聡也	江川 紀孝(第1・3・5)/原原 博平(第2・4)	佐藤 博文	池田 貯	三宅 修輔
		再来	佐藤 博文	三宅 修輔	池田 貯	梶原 脩平	田中 聡也/佐藤 清治
	肝胆膵外科	新患	三好 篤	北原 賢二	三好 篤	古賀 浩木	北原 賢二
		再来	—	—	三好 篤/江川 紀孝	—	—
	乳 腺 外 科	—	—	手術	白羽根 健吾/佐藤 瑤	手術	白羽根 健吾/佐藤 瑤
	呼吸器外科	新患	—	—	—	—	—
再来		手術	担当医	手術	担当医	手術	
小 児 外 科	新患	山内 健	武田 雄二/宮本 詩子	—	武田 雄二/宮本 詩子	—	
	再来	竜田 恭介/中林 和庸	—	中林 和庸	竜田 恭介	—	
眼 科	午 前	手術	佐々 由季生	手術	佐々 由季生	佐々 由季生	
	午 後	手術	山下 翔太/石尾 大樹	検査	山下 翔太/石尾 大樹	山下 翔太/石尾 大樹	
産婦人科	午 前	婦人科	金井 督之/八並 直子 山内 祐樹	安永 牧生/山内 祐樹 光 貴子	—	安永 牧生/山下 優 光 貴子	—
		産科	室 雅巳/光 貴子	室 雅巳/山下 優	手術日 (急患のみ担当者)	室 雅巳/金井 督之	手術日 (急患のみ担当者)
	午後	婦人科(紹介・予約) 産科(紹介)	手術日(急患のみ担当者) 光 貴子	金井 督之 室 雅巳	—	八並 直子 室 雅巳	—
	(14:00～16:00) 助産師外来	助産師	—	—	助産師	—	
耳いんこう科	午 前	—	宮崎 純二/田中 成幸 緒方 政彦	—	宮崎 純二/田中 成幸 緒方 政彦	宮崎 純二/田中 成幸 緒方 政彦	
	午 後	手術	—	手術	—	—	
泌尿器科	午 前	諸隈 太/平井 良樹 佐藤 暢児/貝通丸 雅士	諸隈 太/平井 良樹 佐藤 暢児/貝通丸 雅士	—	諸隈 太/平井 良樹 佐藤 暢児/貝通丸 雅士	—	
	専門外来	腎移植	腎移植	手術	腎移植	手術	
歯科口腔外 科	午前・午後	完全予約制	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	
形成外科	午 前	原田 慶美	—	—	—	—	
皮膚科	午 後	—	—	—	—	—	
整形外科	午 前	—	—	—	岩永 知未	—	
	一般整形	塚本 伸章/松下 優 平林 健一/園田 裕樹	—	前 隆男/小宮 紀宏 松下 優	—	塚本 伸章/小宮 紀宏 平林 健一	
骨粗しょう症外来紹介(完全予約制)	—	—	—	—	—		
脊 椎	林田 光正	—	—	林田 光正/馬場 寛	—	馬場 寛	
脳神経外科	午 前	松本 健一/井戸 啓介	—	井戸 啓介/横溝 明史	—	松本 健一/横溝 明史	
心臓血管外 科	午 前	—	内藤 光三 里	—	川崎 裕満 里	—	
	午 後	手術	—	手術	—	—	
人 間 ド ッ ク	—	—	—	—	—	—	
	一般	末松 梨絵	井之口 香映子	高島 洋/井之口 香映子	松石 英城	井之口 香映子	
脳ドック	—	高島 洋	松本 健一	—	高島 洋	—	
心臓ドック	—	—	—	—	—	—	
看護専門外来	ストーマ・床ずれ・失禁 (完全予約制)	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	